

# グローバルワライズ IRソフト拡販

## 決算書類を自動作成

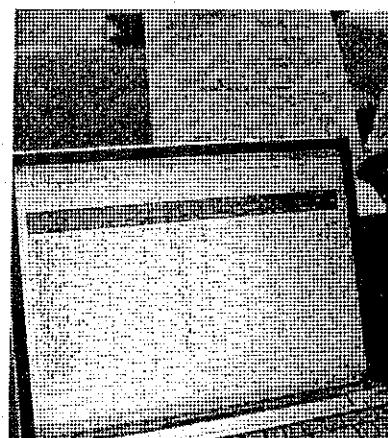
株式公開・準備企業に的

システムコンサルティング、ソフト開発販売のグローバルワライズ（本社刈谷市富士見町一ノ二〇二、伊原宗一社長、電話0566・61・2060）は、スリーシー・コンサルティング（本社東京）から決算書類を一括作成するIRソフトの中部地区代理権を取得、販売に乗り出した。株式公開企業や公開準備企業向けに拡販し、年間十件の成約を目指す。（刈谷・岩崎幸一）

### 成約、年10件めざす

IRソフト「決算報告エクスプレス」は、企業の会計システムから財務データを受け取り、商法等関係法規への準拠性を自動検証しながら営業報告書や貸借対照表、損益計算書、決算短信などの開示書類を一括で自動作成する。

IRソフト「決算報告エクスプレス」は、企業の会計システムから財務データを受け取り、商法等関係法規への準拠性を自動検証しながら営業報告書や貸借対照表、損益計算書、決算短信などの開示書類を一括で自動作成する。



IRソフト「決算報告  
エクスプレス」

どのミスが発生していたかが、こうしたミスを無くすだけでなく、四半期決算開示の広がりを前に、事務作業のスリム化や書類作成のスピードアップが図れる。

同社では、複数企業のデータ登録が可能なことから、グループ会社の管理ツールとしての利用を見込むほか、株式公開準備企業に対して、公開準備期間に限りソフトを半額で提供するキャンペーント（七月末申し込み分まで）を展開する。

データ（決算修正後残高試算表）から作成するため、作業中の追加修正をすべての帳票に反映させ、書類間の整合性を常に保つことができる。検証作業をシステム化したこと

で、「一般企業では千時間程度の時間を要する」（同社）作業が、ほんの一瞬（データ入力から出力まで）で完了する。従来の決算書類作成では、手作業入力するケ

が、こうしたミスを無くすだけでなく、四半期決算開示の広がりを前に、事務作業のスリム化や書類作成のスピードアップが図れる。

同社では、複数企業のデータ登録が可能なことから、グループ会社の管

理ツールとしての利用を見込むほか、株式公開準備企業に対して、公開準備期間に限りソフトを半額で提供するキャンペーント（七月末申し込み分まで）を展開する。